

平成29年度 指定管理者評価表

【別紙5】

施設名：河内長野市立文化会館

指定管理者名：公益財団法人 河内長野市文化振興財団

1. 個別評価

評価項目	評価の視点	自己評価	市評価
サービスの提供	施設の設置目的に沿って平等利用が確保されたか。	A	A
	施設の設置目的に沿ってサービスを提供しているか。	A	A
	利用時間、利用日、利用期間は遵守されているか。	A	A
	利用者に対する情報提供、情報発信は適切か。	S	S
	利用の承認、案内等は適切かつ迅速か、また接遇は適切か。	A	A
	利用者のニーズを把握し、改善、工夫を行っているか。	A	A
	施設の利用率は適正な水準にあるか。	A	A
	苦情等の対応は迅速かつ適切か、また市に迅速に報告しているか。	A	A
	指定管理者が行った自主事業は、市民サービスの向上に役立ったか。	S	S
施設等の維持管理	不具合が生じた場合の市への報告は適切か。	A	A
	建物躯体及び設備機器の点検・保守、安全確認等は適切か。	A	A
	修繕は適切か。	S	A
	備品の管理は適切か。	S	A
	清掃、警備、衛生管理は適切か。	A	A
労務状況	サービス提供及び施設の維持管理のため、計画どおり適正な人員が配置されているか。	A	A
	勤務体制が、勤務者の休暇、休憩等の取得が適正か。	A	A
	必要な専門的資格、技術を有する人材を確保しているか。	A	A
	従業員に対して、計画的、効果的な人材育成を行っているか。	A	A
危機管理	緊急時に備えた、体制、対応マニュアル、研修・訓練等は適切か、また、防火、防犯体制の整備、研修、訓練等は適切に行われているか。	A	A
	災害、事故、盗難等の発生時に迅速な対応ができる組織体制と連絡体制になっているか。	A	A
	利用者の安全は確保されているか。	A	A
個人情報	個人情報保護のための体制、書類等の整備・保管、問い合わせ等への対応、研修は適切か。	A	A
	個人情報保護及び情報公開に関する関係法令を理解しているか。	A	A
	万が一、個人情報が流出した場合の対応が検討されているか。	A	A
財務状況	管理に要する収支は適正に保たれているか。	S	S
	支払いの遅滞は生じていないか。	A	A
	使用料、利用料金収入は計画どおりか。収入の増加が図られているか。	S	S
	現金は適正に取扱われているか。	S	S
	経費は縮減されているか、または、縮減に向けての努力がされているか。	S	S
	業務を外部委託している場合、その業務は施設管理の主要な部分以外であるか、過度に外部委託にシフトしていないか。	A	A
その他	省エネルギー、省資源、環境配慮物品等の購入など環境への配慮はなされているか。	A	A
	良好な関係を保つべき関係団体や地域との連絡調整は適切か。	S	S
	管理に要する法令は適正に遵守されているか。	S	S
	市との定例の連絡調整の機会が確保されているか。	A	A
	事業計画書（申請時）および年間事業計画書どおりに管理がなされているか。	A	A

評価欄の説明

- S：協定等の遵守に加え、仕様書より優れた管理が行われた。
- A：協定等を遵守し、仕様書に沿った管理が行われた。
- B：協定等を遵守し、概ね仕様書に沿った管理が行われたが、一部に課題がある。
- C：一部、協定等が遵守できていない。又は、不測の事態等により仕様書に沿った管理ができなかった。

2. 収支報告

単位:円

		事業計画A	事業実績B	A-B	前年度実績	備考
収入	利用料金収入	75,271,000	75,112,420	158,580	78,419,660	
	自主事業収入	84,603,000	70,431,743	14,171,257	77,423,804	
	物品販売収入	625,000	1,000,820	-375,820	968,526	
	手数料収入	3,534,000	4,521,492	-987,492	3,775,086	
	指定管理料	291,391,000	279,625,520	11,765,480	298,910,189	
	その他収入	5,006,000	7,458,151	-2,452,151	7,748,635	
	収入総額	460,430,000	438,150,146	22,279,854	467,245,900	
支出	人件費	124,281,000	108,005,297	16,275,703	115,790,861	
	事務費	857,000	1,233,359	-376,359	1,377,470	
	管理費	142,303,000	139,189,426	3,113,574	157,831,885	
	自主事業経費	118,955,000	105,940,683	13,014,317	117,870,137	
	光熱水費	71,217,000	59,203,442	12,013,558	55,167,503	
	リース料	1,895,000	1,892,160	2,840	1,920,600	
	その他	922,000	1,381,100	-459,100	1,352,400	
	支出総額	460,430,000	416,845,467	43,584,533	451,310,856	0
収支差額	0	21,304,679	-21,304,679	15,935,044	0	

※ 収支報告については、市立文化会館及び市立市民交流センターの2館合算で表示しています。

3. 総合評価

自己評価
<p>文化振興業</p> <ul style="list-style-type: none"> 文化振興事業は7つのカテゴリーに分類し、それぞれの事業目的ごとに着実に取り組み、成果を上げることができた。(入場者数:48,329名) 「マイタウンオペラ」、「ミュージカル」、「世界民族音楽祭」などの制作をおこない、プロの演奏家と共演するなど多くの市民に文化芸術活動に参加する機会を創出した。また、メディア掲載により当財団の取り組みや地域の魅力を発信することができた。特に「世界民族音楽祭」では、奥河内の魅力を発信することを目標に取り組んだ3か年の最終年であり、奥河内産木材を使ったオリジナル楽器などが注目を集め、チケットは売完となった。 映画上映会、ポップスやジャズコンサート、落語など、幅広いジャンルの公演を実施し、市民や地域の方に多くの鑑賞機会を提供した。 ラブリーニュースやホームページを活用した広報等により、事業を広く周知することができた。新たに「フェイスブック」の本格的な運用を開始し、自主制作公演の練習風景や、公演終了後のイベントレポート等、タイムリーな情報発信をおこなった。 <p>施設管理及び貸館事業</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設利用料金収入については、3年連続で増収を達成することができた。(H26年度差額+1,739千円、H27年度差額+1,056千円、H28年度差額+984千円) 施設利用率については、リハーサルルームの99.4%稼働(日別)をはじめ、その他の施設においても高い利用率を維持できた。 利用者アンケートの集計結果では、例年どおり評価項目8項目において、高い評価をいただくことができました。中でも「非常に良い」、「良い」を合わせた良評価が、受付職員の対応では98.5%、次回利用予定では99.2%と非常に高評価を得た。 レストラン外壁タイル修繕、地下スプリンクラー修繕等、緊急性を伴う修繕箇所については、適切な対応及び修繕を実施した。 事務室空調機及び大ホール音響機器室空調機について、財団資金にて更新を行った。 <p>法人運営</p> <ul style="list-style-type: none"> 公認会計士と顧問契約を結び、2か月に1度程度外部監査を行い適正な経理業務の執行に努めた。 社会保険労務士と顧問契約を結び、労働諸法の適正な遵守に努めた。 弁護士との顧問契約を結び、業務実施及び財団運営について各種法令の適正な遵守に努めた。
<p>市評価</p> <p>文化振興事業等 世界民族音楽祭において、おおさか河内材を使用するなど自然豊かな当市の魅力を市内外に向け発信できている。また、「フェイスブック」の運用を開始し、タイムリーな情報発信を行うなどの、新しい試みを行っている点が評価できる。アウトリーチ事業については、市内小中学校及び福祉施設に加え、新たに支援学校で実施するなど、幅広い市民へ文化・芸術を体験する機会を提供出来ており評価できる。</p> <p>施設管理及び貸館事業 施設管理については、経年劣化による事故防止を目的とした予防保全に努めており評価できる。また、貸館事業については高い利用率を維持し、利用者アンケートの結果も良好であり評価できる。</p> <p>法人運営 公認会計士、社会保険労務士、弁護士と顧問契約を締結し、適正な法人運営に努めており評価できる。</p> <p>文化会館と市民交流センター両施設の指定管理者となっているため、今後も一体的かつ円滑な管理運営と相乗効果による多様な事業展開を期待する。</p>